

平成 20 年度施策評価表

① 総合計画	まちづくりの目標	7 章 人々がふれあう温かいまち（コミュニティ活動の推進）			
	施策（大柱）	4 節 男女共同参画社会	H20 実施計画事業費合計	7,390 千円	※「H20実施計画事業費合計」は、当該計画に主要な事業と位置づけられた事務事業について、各施策、各中柱でそれぞれ合計した事業費です。
	中柱	1 男女の人権の尊重		146 千円	
		2 多様な生き方の選択支援		7,134 千円	
		3 あらゆる分野の意思決定への参画		0 千円	
4 家庭生活とその他の社会活動の両立支援			110 千円		
施策に係る所属	政策企画課、男女共同参画センターふらっと、子ども支援課				

② 施策の概要	1)基本方針及び施策の目的				
	○市民一人ひとりが互いを尊重し、性別にかかわらず、社会の対等な構成員として、誰もがその人らしく、のびやかに生きられる社会の実現をめざす。 ○性別による固定的な役割分担意識やそれに基づく慣行を見直し、男女が対等なパートナーとして協力できる社会環境の整備をめざす。 ○性別による不当な権利侵害や女性に対する暴力の根絶をめざす。 ○国際社会での取組の成果を尊重し、国際的な枠組みの中で、誰もが共生できる社会の実現をめざす。				
	2)施策の具体的な内容及び実施方法				
	○男女の人権の尊重 生涯にわたる健康維持のための支援を行うとともに、女性に対する暴力等の根絶をはかる。 ○多様な生き方の選択支援 性別に左右されず可能性にチャレンジできるような環境づくりを進め、男女共同参画意識を育成する。 ○あらゆる分野の意思決定への参画 多様な考え方を活かすため、市の政策や民間団体の方針等の意思決定に、男女の参画を促進する。 ○家庭生活とその他の社会活動の両立支援 子育て、介護等の家庭生活における活動とその他の社会活動との両立支援を行うとともに、雇用の分野における男女共同参画の推進をはかる。				
	3)分野別計画、指針				
○第二次所沢市男女共同参画計画					
4)関連・類似施策					
○7-3人権尊重社会					
5)施策に対する市民ニーズ					
『平成19年度所沢市市民意識調査』（20歳以上の男女、無作為抽出による2000人を対象とし、平成19年11月に実施。831人より回収。）における、全43施策についての市民要望の確認（複数回答可）の結果です。					
6)施策に係る基礎数値					
	項目名	単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	女性保護件数	件	15	6	8
	女性の生き方に関する相談件数	人	662	736	695
	男女共同参画推進センターふらっと利用者数	人	10,528	14,375	14,156
	SUN配布部数	部	14,500	14,550	14,500

③ 優先的に取り組む事業	事務事業名	成果指標名	指標の説明	単位	H19目標	H19実績	達成率%	将来目標
※「優先的に取り組む事業」とは、第4次所沢市総合計画・実施計画において、特に優先的に資源配分を行うとしたAランク事業のことです。H19年度でのAランク事業は、全体として67事業です。なお、この欄には、これらAランク事業の中で、「①総合計画一中柱」に位置づけられたものが記入されます。								

④ 5年後の目標／成果指標	指標名	説明	単位	基準値	H18	H19	H20	H21	H22	将来目標		
	【5年後の目標】審議会等の委員に占める女性の割合	男女共同参画の取り組みとして、市の計画・方針等の意思決定に男女が共に参画しているかを測る指標	%	年度	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	年度	
				16	実績値	23.3	21.6	20.3	実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2		1	目標値
				22.0	達成率	77.6	72.0	67.7				30.0
	男女共同参画推進センターふらっと利用者満足度	ふらっと使用報告書のアンケートより	%	年度	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	年度	
				16	実績値	88.1	39.7	実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2		1	目標値	
				22.0	達成率	88.1%				100.0		
			%	年度	目標値						年度	
				16	実績値			実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2			目標値	
				22.0	達成率							
			%	年度	目標値						年度	
				16	実績値			実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2			目標値	
				22.0	達成率							
			%	年度	目標値						年度	
				16	実績値			実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2			目標値	
22.0				達成率								

⑤平成19年度中に取り組んだ改革・改善点や、新たに実施した事業等、特徴的な取り組み										
啓発誌サンカラー印刷、ふらっとでのボランティアによる昼休みコンサートの実施など親しみのある事業実施に取り組んだ。										

⑥ 評価（課題及び目標）	1)平成19年度評価により明らかとなった課題、及び新たに認識された課題	現在の進捗状況									
	政策、方針決定過程への女性の参画の拡大という点で、審議会などの女性の参画が目標値を下回っており、今後目標値を達成するため、必要に応じて審議会事務局にヒアリングを実施するなど改善に努める。	<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input checked="" type="checkbox"/> 悪化傾向					
	男女共同参画社会の実現に向けて、男性を対象とした講座等を実施していく。	<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向					
	女性のさまざまな悩みに対する相談事業を実施し、自立を支援していく。	<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向					
		<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向					

2)平成20年度における目標設定	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
	男女共同参画推進センターふらっとの夜間利用率を高める	夜間利用者の拡大については、高層棟住宅入居者の積極的活用とともに、広く市民の学習拠点として拡大を目指す。	本年度中

3)今後の方向性（事務事業の重点化・効率化、実施手段の見直し、他施策との連携、市民との協働 など）
男女共同参画社会の実現は、行政、市民（家庭教育）、学校教育、社会教育など幅広い取り組みとともに日常的な合意形成が不可欠である。このため、社会制度や慣行などあらゆる部門での見直しが必要である。行政としては、こうした啓発に努めるとともに、あらゆる行政施策に男女共同の視点が必要である。今後とも、所沢市男女共同参画計画に基づき、成果指標の達成に努め、市民ひとりひとりが互いを尊重し、性別に関わり無く社会の対等な構成員として、誰もがのびやかに生きられる社会の実現を目指す。
評価日 平成20年8月7日 記入者職氏名 総合政策部人権・広域行政担当 内藤 隆行